



第456回 7/2 特定非営利活動法人 さくらの森・親子サポートネット
理事長 伊知地るみさん
「さくらの森保育園」「さくらのつぼみ保育園」「さくらの森保育園分園」3園の運営と、地域の子育て支援活動、地域コミュニティづくり活動などを行っています。仕事をしたい子育て中のママ達の「保育園が必要だね」「ママ達がホットと出来る地域の居場所が必要ね」の願望がドンドン発展して「市民による認可保育園を作ろうプロジェクト」を設けました。
「しゅくだいの日@わにわに食堂」「わにわに食堂」「わにわにサロン」「親子のひろば」等の活動を行っています。一人で子育てをしている方たち60世帯200人ぐらいに食支援をしています。「皆さんからの食材提供もお願いします。」と呼び掛けて話を結びました。

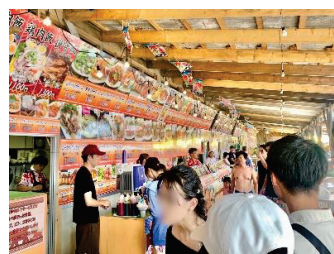
第457回 7/16 NPO 法人ゲートキーパー和楽
代表理事 小泉早苗さん
「ゲートキーパー」というのは、自殺予防のことで3年前コロナ渦中に必要性を感じて仲間と一緒にNPOを作りました。
自殺に至る前の早期予防活動を様々なやっています。和楽では、講演会・講座・ワークショップなどの開催、傾聴無料面談、動画等の配信、メッセージグッズ販売などを軸に活動しています。ゲートキーパー養成講座(無料)を受けた後、もう少しこの活動に関わりたい方(約30名の「やまびこスタッフ」)を対象に勉強会(主に傾聴の勉強会・有料)を月に1回開催しています。見て見ぬふりをしないで、勇気を出して「あなたの味方だよ」ということが伝えられる動きをしていただけたら、一人の人を救うことにつながると思います。

第458回 7/30 日本ケイトランポリン普及協会
関健寿さん(代表) 大島シメ子・高橋信子さん
「健康長寿を目指し、健康寿命を伸ばす」という目的を持って、みなさんが楽しく、手軽に運動ができるように活動を行っています。競技用のランポリンではなく1m位の丸いワック上に手すりがついて、手すりを握ったまま上下運動が行えるように作られたものです。だから安全性も確保しながら、手軽に無理なく運動することができます。森末慎二さん(体操の金メダリスト)が紹介していたのを見つけ、運動が楽しそうだなと取り寄せてやってみたら非常によく、運動効果も高いということも調べて分かったので、これの普及活動をしたと思ったそうです。シリウスにて開催されている「ここから マナ☆スタ」(前身は健康都市大学)で12/2(月)に講座を開催します。また12月のベテルギウスまつりでの体験会などもあります。



8月の出演 **第459回 8/6 特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブケアびーくる** **第460回 8/20 サークルありんこ**
FMやまと 77.7MHz 第1.3.5(火) 生放送 9:00~9:30 同日再放送 15:00~15:30

TSUBASA's トーク 第33回 夕焼け小焼け



7月の土曜日、寮で仲良かった友人と、その友達3人と一緒に、江ノ電で鎌倉と江の島を訪れた。彼らはベトナム出身の20~25歳の男女4人で、皆エンジニアとして日本で働いている。出かけるきっかけは、私が寮の友人に「神奈川を案内するよ」と声をかけたことだったので、行き先には初めてになる鎌倉の長谷寺と由比ヶ浜、そして江の島を選んだ。「昼食は海の家で食べよう」と訪れた由比ヶ浜のビーチには、期待通り屋台やパラソルが並び、海水浴をする人たちも多かった。炎天下の砂浜を歩いて昼食場所を探していると、客引きにあった1人の彼が「ここってパリピが集まる場所?」と私に聞く。なんでそんな言葉知っているの。(パリピ:大勢で賑やかなことをするのが好きな若者のこと。)



結局、昼食はタイ料理の海の家でとることにした。水着のまま飲み食いしている人たちも多かったが、私たちは普段着で、トムヤンクンのラーメンや、カオマンガイ、タピオカやフロートのジュースなどを飲み食いした。食事中、学生時代の話が盛り上がるが、彼らは楽しくなるとベトナム語で話るので、少し疎外感があった。私が「どういう意味?」と尋ねたり、逆に彼らが翻訳を伝えてくれたりもした。また、わからない上で「うんうん、確かに!」と私が冗談交じりに反応して、彼らと笑いあったりもしたが、結局会話の盛り上がる部分は全く理解できない。少し

わかれれば、とパリピの集まる海の家で1人悔しさを感じていた。

しかし夕方訪れた江の島神社でのこと。私たち5人は神社に来るため、江の島駅まで移動し、島への橋を渡って商店街を抜け、神社に続く長い階段を上ってきた。神社の展望台で一息つこうと、歩いてきた橋や商店街を見下ろしていると、17時になったようで、防災放送で「夕焼け小焼け」が流れた。5人で聞きながら景色を眺めて、私が何気なく「これが歌なのは知っていますか?」ときくと、1人の彼が「どんな歌ですか?」と言った。(しまった。何気なくきいたが、わかりやすく説明するには、ここで歌うしかないじゃないか。最後にカラオケに行ったのはいつだ?しかし歌うしかない!)と3秒ほど葛藤し、「おててつないでみなかえろうからすといっしょにかえりましょ」景色を見ながら私は歌った。おててだなんて。彼らのほうを恥ずかしさで向けず、顔はにやけていたと思う。「おお~!歌だと知りませんでした。」歌い終え彼らのほうを向くと、うれしいことに4人はこちらを見て拍手してくれていた。



それからまたしばらく景色と一緒に眺めた。このとき、彼らと少し仲良くなった気がした。...「あの、尾畑さん、夕焼けと小焼けは何が違いますか?」「何が違うんだろうねえ。(知らないって!)」恥ずかしいことも含めて、思い出深い1日になった。パスポートをとったので今度は私がベトナムに行こうと思う。 サポーター 尾畑 翼

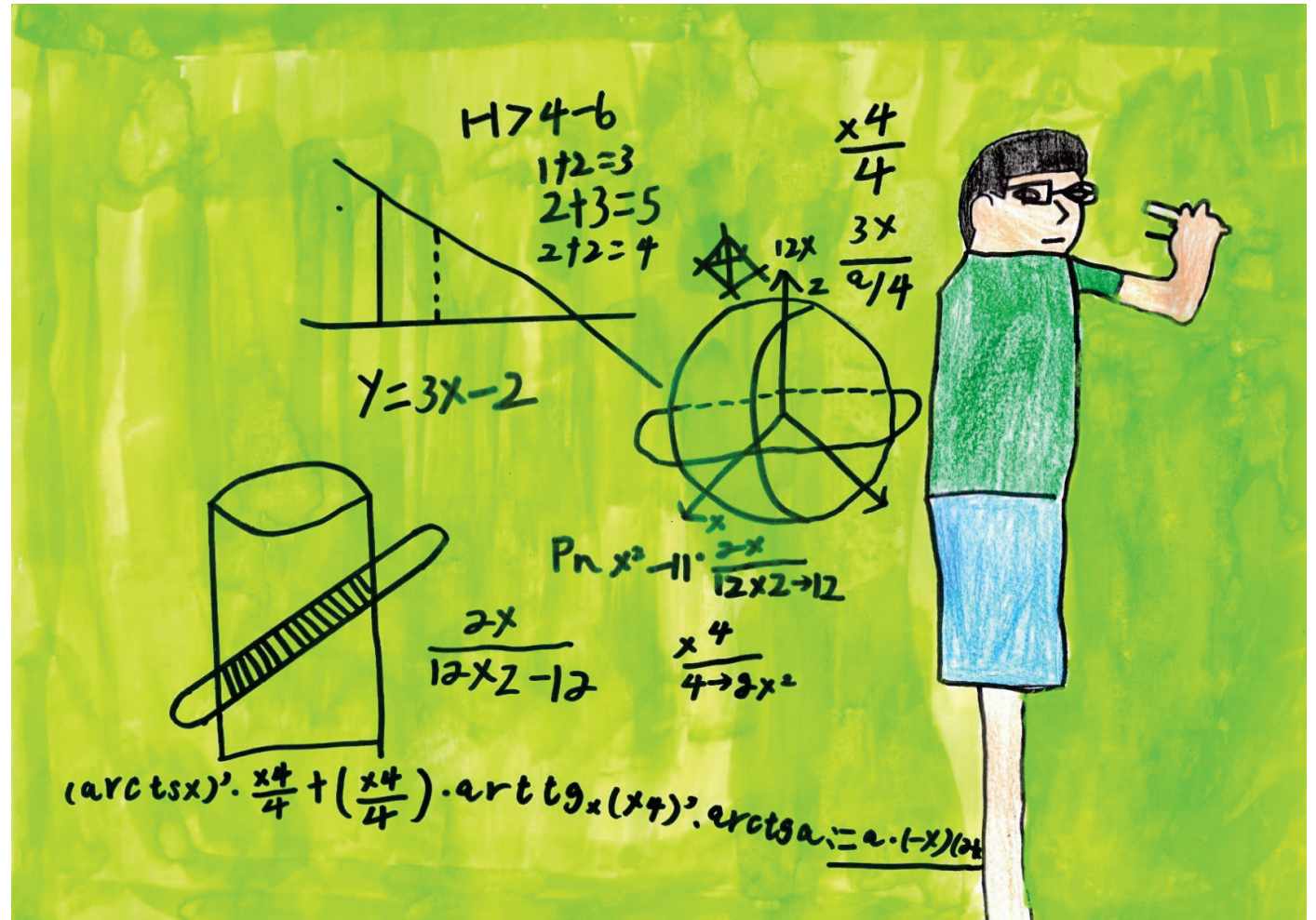


大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。
「あの手 この手」 第205号 発行日:2024年8月10日 発行:大和市民活動センター 拠点やまと
大和市民活動センター <開館日 月~土 9:00~18:00> TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
<休館日 12月29日~1月3日・毎月第3月曜日> e-mail:yamato@ar.wakwak.com
〒242-0018 大和深見西1-2-17 http://www.kyodounokiyoten.com/

あの手 この手

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。
第205号 2024年8月10日 大和市民活動センター【拠点やまと】発行

8月号
2024



表紙絵は「やまと国際フレンドクラブ」(IFC)主催
やまと国際アートフェスタ入賞作品を毎号掲載しています
今回のテーマ **ここから、未来へ**
(株)永屋賞 朴俊厚(パク ジュンフ)さん
西鶴間小学校4年生(当時)(ルーツは大韓民国)
☆「やまと国際アートフェスタ」は、「やまと国際フレンドクラブ」(IFC)の
主催で毎年開催されています。
*「IFC」は、草の根の国際交流、外国人支援を行っている、「ともにくらすまち大和」を考えるボランティアグループです。

市民交流カフェ
ふらっと寄ってね!!
開店 8月21日(水)、
9月7日(土)、9月18日(水)
15時~17時30分

ドリンク無料、スポーツ
スタッキング、オセ
ロゲーム、トランプ、
百人一首もできます。
皿回しできる日も!!

出張! ボランティア総合案内所を開設
7月24日、25日の2日間、「やまとボランティア
総合案内所」特設会場として、イオンモール大和 1
階 ウォーターコートで、「出張! ボランティア総合案内
所」を開催しました。たくさんのご来場・ご相談あ
りがとうございました! (2日間
で300人を超える
10代から80代
の幅広い層の方々
にお越しいただき
ました。今後も皆
様からのご相談お
待ちしています)

共育セミナー

「こどもも大人もともに育ちあう場づくり」の大切さをみんなで考えてみませんか！

スピーカー 伊知地るみさん（開催報告）

7月6日に開催しました

スピーカーに NPO 法人さくらの森・親子サポートネットの伊知地るみ理事長をお招きして、「こどもも大人もともに育ちあう場づくり」の大切さをお話いただきました。

特に、「場」づくりのためには、資金、人材、拠点づくりなど様々な課題がありましたが、それを知恵と工夫で乗り越えて、認可保育園を設立されたお話には、そのパワーと行動力に驚きと敬意を表する想いでした。

このセミナーを企画したきっかけは、こども家庭庁が発足して1年、さまざまな子育ての政策が進められています。子どもの安全な見守りや地域での助け合い活動、また貧困家庭の子ども達への支援対策が十分でない実情があったからです。

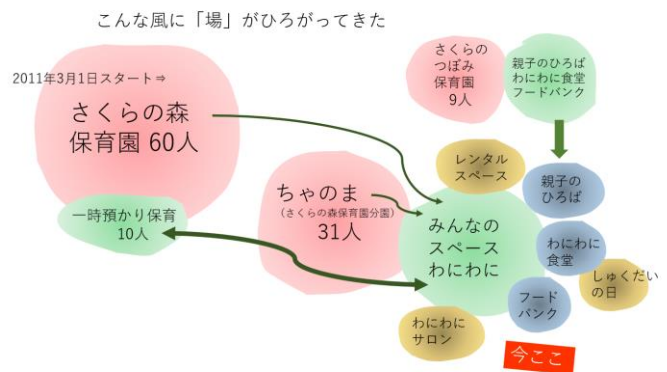
このような状況の中で、NPO 法人さくらの森・親子サポートネットが、地域コミュニティを大切にしたい子育て支援を行って成果を上げていましたので、セミナーのスピーカー（講師）をお願いしました。

前半のトークセッションでは、すべての子育て世帯を地域で応援できる保育園として、「一時預かり保育」の取り組み、子どもが一人でも来られる「わにわに食堂（こども食堂）」、就学前の子どもと保護者が、ゆっくり・のんびりできる「親子のひろばわにわに」などの事業が紹介されました。

さらに、「60歳からの働き場づくり」として、保育園運営の経験者が長く働ける職場づくりや、地域のみなさんが集まる多世代の居場所の「わにわにサロン」など、その活動は非常に多岐に渡っていました。

このような活動が広がって「場」が増えていくことで、①出合いが増えれば、必要なサポートに繋がれる。②いろいろな相談ができる関係が築ける。③みんなと育ち合うことで、主体的に動く楽しさを知ることができる。

以上のように、地域に顔見知りが増えることで、子育てに必要な環境が作られて行くことが、具体的にわかりました。こどもも大人もともに育ちあひ、そしてみんなが寄り添って、ホッとできる「場」づくりで、素敵な活動だと感じました。（白井 博）

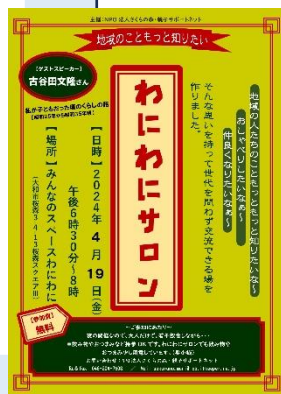


当日の伊知地さんのパワーポイント資料から2枚を紙上掲載しました。地域に顔の見える関係を築き、関係をひろげて、多くの人の働きたい場所にもなってきたことにも暖かさを感じました。個人的には、ゲストスピーカーのお話が聞けて飲んで、食べて、お話ができるという「わにわにサロン」に一度おじゃましたいと思います。(F)

後半のワークショップで、市民交流スペースで始めた、「市民交流カフェ（基本的に第1土曜日、第3水曜日の午後3時から5時30分まで開催。直近の予定は1Pに記載しています）の話が出て、意見交換になった。「市民交流カフェの存在をもっと宣伝した方がいいのでは」という意見がでたが、この日のスピーカーの伊知地さんは、「1か所の居場所がおおぜいで盛況でも、そこに来るのは周辺の子どもたち」という趣旨の発言をしてくれたと思う。大切なことだと思った。当センターの市民交流カフェも5月27日のプレオープンを含めて6日間開店したが、予想以上に反響があって、小学生の常連さんも増えてきた。先日は、子どもたちの「きょうはカフェの日だから飲み物持って来てないよ」というひそひそ話も聞こえてきた。不定期に来てくれる「大和南京玉すだれ&ジャグリングクラブ」の皆さんが皿回しを子どもたちに教えてくれる。子どもたちのマイブームになりそう。中高生にもカフェを利用してもらいたいものだが、そう簡単に心地よい場所にならないもの。のんびりいきたい。そして、市内各所にいろんな居場所ができますように。(F)

「場」が増えることで...

- 場があること
- 出会う場所がある=開いた窓
⇒必要なサポートにつなげることができる
- 集える=相談できる関係
- 育ちあう サービスを受けるだけでなく、主体的に動く楽しさを知る
- なにより、地域に顔見知りが増えたら素敵！



(この項の編集：船越 英一、イラスト：望月則男)

夏のボランティア体験体験 このゆびとまれっ！ 始まりました！

夏休み中高生ボランティア体験 このゆびとまれっ！のオリエンテーションを7月20日（土）に開催しました。この日はボランティアを受け入れていただける7団体のうち「NPO 法人 WE21 ジャパン大和」、「一般社団法人 こども食堂プロジェクト@やまと」、「やまと国際フレンドクラブ」の3団体のみなさんにも出席いただき、それぞれの団体の活動について詳しく説明をしていただきました。ボランティア活動を希望する中学生、高校生のみなさんは部活動や習いごと忙しい夏休みにでも参加したいという意欲にかられての応募というだけあって、真剣に話を聞いている様子は頼もしいかぎり。(延べ45名を超える中学生、高校生ボランティアが活動予定)

中には小学生の姿もありボランティア活動の裾野が広がる可能性を実感しました。各ボランティア活動の場所で参加者のみなさんの安全が守られ、体験する喜びと新しい気づきを見出すことができるように願っています。（辺見 弥生）



オリエンテーション：真剣なまなざしの中高生。メモをとっています

受入れていただいた団体：
子育てほっとサロン「たんぼぼの会」、(一社)こども食堂プロジェクト@やまと、NPO 法人 WE21 ジャパン大和、サウンドテーブルテニスクラブ、大和市芸術文化振興会、やまと国際フレンドクラブ、デイサービスハッピー鶴間

第48回神奈川大和阿波踊りが開催

7月27日、28日大和駅周辺が熱気に包まれました



7月14日、シリウスホールでの「ぞめき大和」を初めてみましたが、阿波踊りは、やっぱりストリートが熱くていいね！(F)

7月の展示コーナー

えほんだな 共育ボードより

★ありんこじゅじゅのおうちがいいお話だともいいました。絵もうまかったです★話がかんどうするしほし空もきれいだからいいですね★ふうせんのがあがるパンやさんが絵がじゃうずだしパンが食べたくなるね。いいはなしですね。★星亜空、星亜空★コロナでがんばるとする気持ちがよく出てるといいます★自分のことですが、なつかしさと会場の初めてのコーナー広く思いました。自分の世界に浸ること、新しい世界の創造力が欲しい★がんばってますネ。絵に動きがあってステキですネ。トオルくんときしゃポッポ上手いと友達も言っていました★色のぬり方がよき★絵のかきかたが大人っぽくなく子供っぽく、いいなあーと思いました★ありのよーに自分もアリからいろいろなくみと食べるもの大切さがわかったと思います★ぬくもりのある絵とお話がとても良いです★絵のタッチがとても私ごのみで、子ども見やすくていいですね！お話もすてきですね！



市民交流スペース内の「展示コーナー」では、個人・団体の活動の紹介や作品展を行うことができます。申込み方法については、大和市市民活動センターまでお問い合わせください。演劇やまと塾



共育ボードより
★すごすぎて死にそう ★すごい!! ★オズのまほうつかいおもしろそう!!ぜひいってみたいです!! ★たのしい!! ★すごい! ★WOW行きたい~すごいですね! ベテルギウスにきたらこんなのがあったとはおもわなかったです! ★すごすぎます!! ★ありがとう演劇やまと塾さん ★とてもすごいです ★ワーオすごいです ★かんさん大好き ★とてもすごいですね! ★がんばれ!! ★すばらしいですネ ★とてもすごいです!!いってみたいのもあり、さくらみいたいのもかわいいと思いました。がんばってください ★すごすぎて泣いた(まじで) ★たのしそうです!! ★ママ~めっちゃすごい ★オズのまほうつかい。たのしそうです。こんどチェックしてみます★いいですね ★「あの夏の日」のぶたいにちょっとだけ出演しました。また見たい ★見に行きたい